

平成30年度 事業計画書

(2018年4月1日～2019年3月31日)

I. 平成30年度の基本方針

平成29年度は平昌オリンピック・パラリンピックが開催され多くのスターが誕生しスポーツが注目される1年となりました。新潟県インドアスポーツ界においても、世界レベルの大会及び全国主要大会での選手の活躍等、2年後に迫った2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けスポーツ熱の高まった年となりました。各競技団体において、指導者の皆様が熱心に指導育成強化されてきた競技者が主要大会で活躍され着実に成果として表れてきております。

平成30年度も例年同様当財団の目的に沿って活動して参ります。特に2020年東京オリンピック・パラリンピックの正式種目に決定している競技に重点を置くこと、および将来を見据えたジュニア選手の育成に効果が上がるような事業への助成を積極的に進めて参ります。

II. 平成30年度の事業計画

当財団の運用資金の半数以上を占める保有株式の配当利金は継続して安定配当が予想されます。併せて、保有している仕組債においても米国の利上げが予想され、円安ドル高の為替相場で推移し前年以上に利金の確保ができると見込んでおります。

このような財政状況の中、収支相償の法令に従い下記金額を事業計画とし、審査はより効果的に活用されるよう最善の注意を払ってまいります。

事業目的別の事業計画は次の通りです。収支予算は別紙をご参照ください。

1. 助成に関する事業

2,350万円（前年予算対比102%）を計上いたします

2. 表彰に関する事業

表彰規定に基づき個人または団体を選定し、表彰する予定です。

III. 平成30年度の募集

助成金及び表彰の募集にあたりましては、前年に引き続き、ホームページで情報を公開し、一層わかりやすい内容に努めます。

今後により健全な運営に努め、新潟県のインドアスポーツ振興の礎になるように注力してゆく所存です。